

要配慮者利用施設の管理者のみなさまへ

STEP① 施設の場所にどのような自然災害のリスクがあるか確認してください。

大阪府内で考えられる自然災害は、豪雨災害(洪水・内水)、土砂災害、高潮(台風)、津波(地震)などがあります。大阪府では、インターネットや出先の土木事務所・治水事務所などで災害リスクを公表しています。まずは、リスクを確認することが重要です。



洪水

(注意)洪水リスク表示図は大阪府管理河川の154河川を対象としているものです。
このほか国直轄管理河川(淀川、大和川、猪名川)については、浸水想定区域図をご覧になってください。(確認方法は資料の最終ページに記載しています)

洪水リスクを検索！

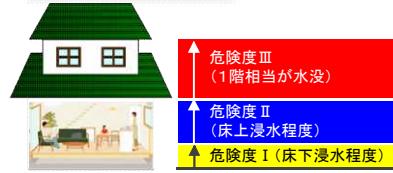
大阪府 洪水リスク表示図

検索

○洪水リスク表示図とは？

洪水のリスクは、想定される浸水の深さと流れの強さから、3段階の「危険度」で表しています。

浸水の深さによる区分



氾濫の流れの強さによる区分

家屋流出指數※
2.5以上
危険度III
(木造家屋が流出する危険性あり)
※洪水の深さと流れの速さから計算される、流れの強さを表す指標。

○洪水リスク表示図の見方

頻繁に降る雨から、想定を超える大雨までの浸水被害想定を確認できます。

✗印は、堤防が壊れたり水があふれたりする恐れがある地点です。

大阪府 洪水リスク表示図



青色のエリアでは、床上浸水(1階部分)が発生する恐れがあります。(危険度II)

赤色のエリアでは、床上浸水(2階以上)または木造家屋が流出する恐れがあります。(危険度III)

土砂災害

土砂災害リスクを検索！

大阪府 土砂災害 区域

検索

○土砂災害の区域指定とは？

土砂災害防止法に基づき、土砂災害のリスクの高さに応じた「区域指定」を行っています。

土砂災害警戒区域

土砂災害警戒警報区域

建物が破壊され、住民に大きな被害が生じる恐れがある区域



津波

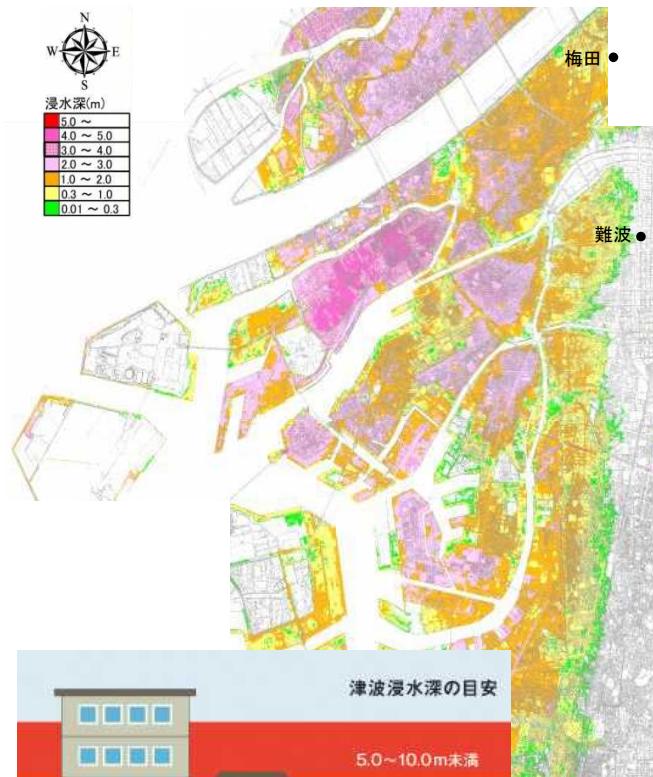
津波リスクを検索！

大阪府 津波浸水想定

検索

○津波浸水想定図とは？

大阪府で想定される最大クラスの津波(南海トラフ巨大地震)が襲った場合に、どの範囲でどの程度浸水するかを示したものです。(下図は、大阪市内的一部分を示しています。)



高潮災害

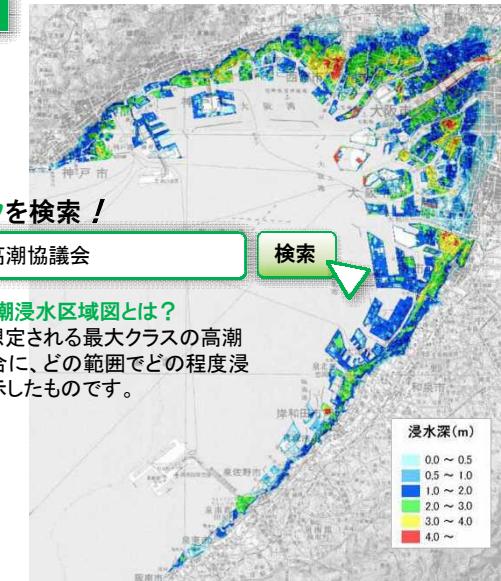
高潮リスクを検索！

大阪府 高潮協議会

検索

○大阪湾高潮浸水区域図とは？

大阪府で想定される最大クラスの高潮が襲った場合に、どの範囲でどの程度浸水するかを示したものです。



要配慮者利用施設の管理者のみなさまへ

STEP② 施設に災害リスクがある場合、該当する自然災害に対する避難確保計画を作成しましょう。

避難確保計画を作成するにあたって…

国土交通省が、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成の参考とするため、「避難確保計画作成の手引き」をホームページで提供しています。

【掲載ホームページ(指針・マニュアル・ガイドライン等)】http://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/index.html (洪水・内水・高潮、土砂災害、津波)

STEP③ 災害時に避難確保計画に基づき確実に行動できるよう、定期的な訓練により実効性を高めましょう。

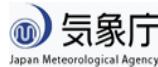
STEP④ 実際に自然災害が迫っている場合、防災情報を自ら取得し、避難確保計画に基づき避難してください。

避難するための防災情報は、テレビ、ラジオ、インターネット(情報提供機関のウェブサイト)などから収集してください。

避難情報の種類 発令者:市町村		どんなときに 発令される?	避難情報が発令される目安となる情報(抜粋) (※注意:市町村によって運用が異なる場合があります)				要配慮者利用施設管理者のみなさま にとどいた行動
危 険 度	低	河川の水位が避難判断水位に到達し、引き続き、水位上昇が見込まれる場合。「 河川警報(土砂警報) 」が発表された場合 等	【発表する機関】 大阪府 大阪管区気象台	「 大雨警報(土砂警報) 」が発表され、かつ、 土砂警報に関するメッシュ情報 で「実況または予想で大雨警報の土壤雨量指數基準に到達」する場合。 【発表する機関】 大阪府 大阪管区気象台	「 高潮警報 」が発表において警報に切り替える可能性が高い場合。 台風の暴風域が市町村にかかると予想されている、または台風が市町村に接近することが見込まれる場合。 【発表する機関】 大阪府 大阪管区気象台	津波の場合は	(※以下は、避難確保計画作成の引きから引用しています) ○洪水予報等の防災情報の収集 ○使用する資機材の準備 ○保護者への事前連絡 ○周辺住民への事前協力依頼 施設を利用されている要配慮者を計画された避難場所への避難誘導及び支援行動を開始してください。
	中	河川の水位が氾濫危険水位に到達した場合。「 河川警報(土砂警報) 」が発表された場合 等	【発表する機関】 大阪府 大阪管区気象台	施設がある市町村に「 土砂警報 」が発表された場合。 【発表する機関】 大阪府・大阪管区気象台(共同発表)	「 高潮警報 」あるいは「 津波警報 」が発表された場合。 【発表する機関】 大阪府 大阪管区気象台	津波の場合は	・スタッフ等を含めた施設内の全ての方の避難誘導を開始してください。 ・指定緊急避難場所への立退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、「近隣の安全な場所」への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、「屋内安全確保」を行う。
	高	・河川堤防の決壊や越水・溢水が発生した場合。 ・異常な漏水・浸食の進行や亀裂・すべり等により決壊のおそれがある場合。	【発表する機関】 大阪府 大阪管区気象台	「 土砂警報 」が発表され、かつ、 土砂警報に関するメッシュ情報 で「実況で土砂災害警戒情報の基準に到達」した場合。 【発表する機関】 大阪府・大阪管区気象台(共同発表)	・海岸堤防が倒壊した場合。 ・異常な越波・越流が発生した場合。	「 大津波警報 」「 津波警報 」「 津波注意警報 」のいづれかが発表された場合。 【発表する機関】 大阪府 大阪管区気象台	・既に災害が発生していてもおかしくない極めて危険な状況となっており、未だ避難していない人は、予想される災害に対応した指定緊急避難場所へ緊急に避難する。 ・指定緊急避難場所への立退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、「近隣の安全な場所」への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、「屋内安全確保」を行う。

要配慮者利用施設の管理者のみなさまへ

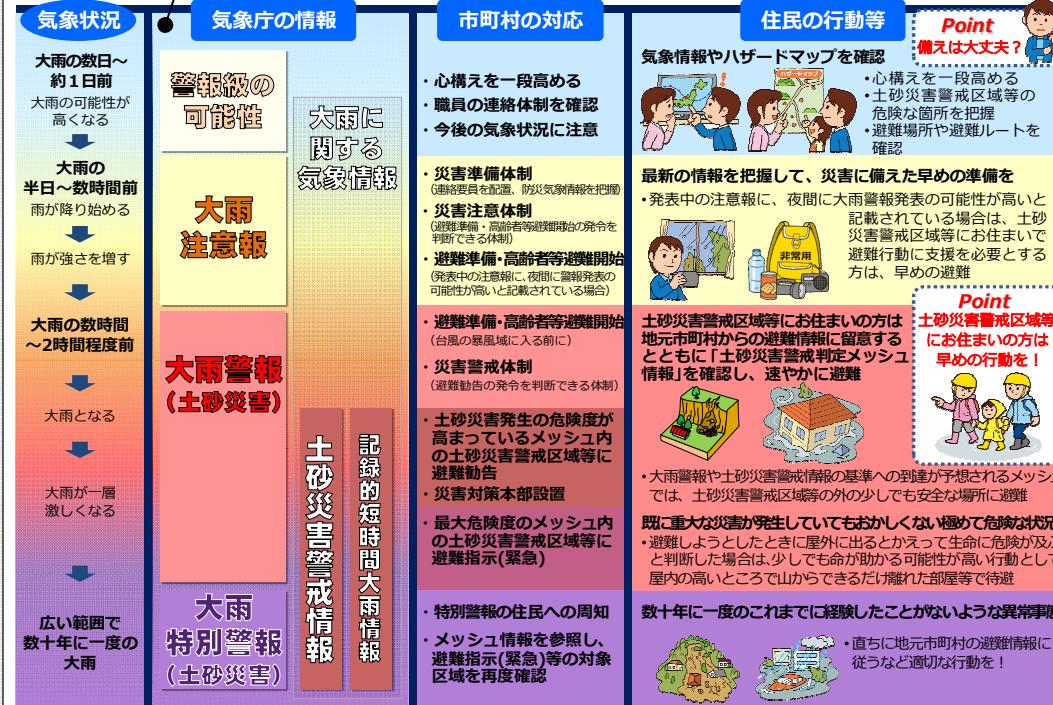
平成29年5月
大阪管区気象台予報課



段階的に発表する防災気象情報の活用

- 台風、低気圧や前線といった大雨をもたらす気象現象の起こる数日から約1日前には気象情報が発表される。
- 防災対応としては、負担の小さな体制・対応から行い、状況に応じて段階的に順次強化していく。
- 急傾斜地は土砂災害、周辺より低い地区は浸水害など、自分の住んでいる土地が持っている災害リスクに応じて、段階的に強化する内容・スピードは異なる。

大雨警報(土砂災害)時の標準的な活用イメージ



※災害リスクの高い地区ほど、避難に時間がかかるほど、早めの対応が重要。命を守ることにつながる。

最新の気象庁の情報はこちらから ➡ <http://www.jma.go.jp>

気象台が発表する防災気象情報の伝達 及び 雨と風の階級表

社会福祉施設



ご自分の施設がどのような方法で各種防災情報を入手することにしているか今一度ご確認を!!

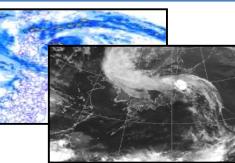
気象庁・気象台HP 都道府県・防災関係機関 市町村・消防本部など

気象庁・気象台が発表する大雨や土砂災害などの情報を掲載しています。
また車や船が無理なく走行されるか、
市道府県市町村の中にはメールアドレスでも多くの情報入手可能。
メールで送ってくれるサービスを
てくれるサービスもあります。
やラジオなども放送されます。

テレビ・ラジオ



民間気象会社など



大阪管区気象台

雨の強さと降り方

1時間雨量 (mm)	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響	室内 (木造住宅を規定)	屋外の様子	車に乗っていて	災害発生状況	雨の強さ (予報用語)	平均風速 (m/s)	およその時速	速さの目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	速達物	およその瞬間風速 (m/s)
10以上～20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで耳が聴こえない	地面一面に水たまりができる	この程度の雨でも長く続く時は注意が必要	一般道路の自動車	重い雨に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	やや強い雨	10以上15未満	～50km	傘全体が倒れ始める。電線が折れ始めめる。	道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流れられる感覚を受ける。			20	
20以上～30未満	強い雨	どしゃ降り	傘をさしていいでもぬれる	ワイパーを遠くても見づらい	山崩れ、崖崩れが始まる	高速道路の自動車	風に向かって歩けなくなる。転倒する人も出る。看板やタ้นが外れ始める。	強い雨	15以上20未満	～70km	高速運転中では、慣性に走られる感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。			30	
30以上～50未満	激しい雨	パケツをひっくり返したようになる	道路が川のようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かない。必要都市では下水管から雨水があふれる	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。マンホールから雨水が噴出する。土石流が起りやすい。多くの災害が発生する。	非常に強い雨	荷物にかかると立ていられない。荷物によつて倒れる。木が倒れ始めめる。看板が落と、飛散する。道路標識が倒れる。	非常に強い雨	20以上30未満	～90km	通常の速度で運転するのが困難にならない。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。			40	
50以上～80未満	非常に激しい雨	激しく降る(ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる	車の運転は危険	都市部では地下街に雨水が流れ込む場合がある。マンホールから雨水が噴出する。土石流が起りやすい。多くの災害が発生する。	猛烈な雨	木が倒れ始めめる。看板が落と、飛散する。道路標識が倒れる。	猛烈な雨	25以上30未満	～110km	走行中のトラックが横倒しになる。	固定の不十分な金属性の建材が折れる。			50	
80以上～	猛烈な雨	息苦しくなるよう圧迫感がある。恐怖を感じる			雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要	特急電車	屋外での行動は極めて危険。	猛烈な雨	30以上35未満	～125km		多くの樹木が倒れる。電柱や街灯が倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。			60	
									35以上40未満	～140km						
									40以上	140km～						

要配慮者利用施設の管理者のみなさまへ

防災情報メールに登録しましょう



大阪府内に発表される防災情報を携帯電話にメールでお知らせするサービスです(登録無料)。

市町村を限定して登録することもできるので、施設の所在地の市町村を登録しておけば、避難行動に関する防災情報を取得することができます。

touroku@osaka-bousai.net(空メールを送信してください)

関係ホームページ

カテゴリ	閲覧したい情報	ホームページ
自然災害のリスク確認	大阪府管理河川(洪水予報河川13河川および水位周知河川26河川)の洪水浸水想定区域図を確認したい場合	洪水浸水想定区域図 http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html
	国直轄管理河川(淀川、大和川、猪名川)の洪水浸水想定区域図を確認したい場合	洪水浸水想定区域図 http://www.kkr.mlit.go.jp/river/bousai/shinsuisoutei.html
	洪水リスク表示図を確認したい場合 (大阪府管理河川 全154河川を公表しています)	大阪府洪水リスク表示図 http://www.river.pref.osaka.jp/
	土砂災害警戒区域指定図を確認したい場合	大阪府内の土砂災害防止法の指定状況 http://www.pref.osaka.lg.jp/damusabo/dosyahou/sitei.html
	高潮浸水想定区域図を確認したい場合	大阪湾高潮対策協議会 http://www.kkr.mlit.go.jp/bousai/link/takashio/index.html
	南海トラフ巨大地震に伴う津波浸水想定図を確認したい場合	大阪府津波浸水想定の設定について http://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/tsunamishinsuisoutei/
	市町村のハザードマップ(地震、洪水、土砂災害 等)を確認したい場合	各市町村のホームページをご確認ください。
防災情報の確認	地域に発表された注意報・警報、避難勧告などの防災情報を確認したい場合	おおさか防災ネット http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html
	大阪府内各地の雨量、河川水位、港湾潮位などの情報を確認したい場合	大阪府河川防災情報 http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/index.html
	大阪府全域の土砂災害の危険度判定状況や土砂災害警戒情報の発表状況を確認したい場合	大阪府土砂災害の防災情報 http://www.osaka-bousai.net/sabou/Index.html
避難確保計画の作成	避難確保計画を作成するにあたって参考となる作成の手引きを見たい場合	避難確保計画作成の手引き http://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/index.html